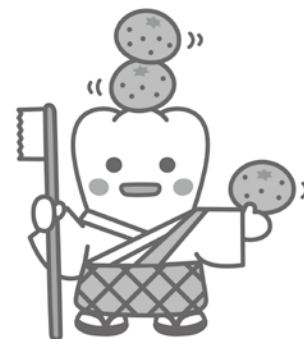


11月8日は いい歯の日



「よ防さん」(和歌山県バージョン)

はちまるにいまる

8020運動 を実践しよう

8020運動とは「80歳になっても自分の歯を20本以上保とう」という運動です。

少なくとも20本以上の歯があれば、年齢を問わず食物を噛みくだくことができ、おいしく食べられます。子どものころからの正しいデンタルケアと青年期の予防が大切です。

無料歯周疾患検診で お口の中のチェックを!

和歌山県と和歌山県歯科医師会では県民の皆さまのご健康を維持するために全国に先駆けて、節目の年齢の方を対象とした無料の「歯周疾患検診」を実施しています。対象は、40、50、60、70歳の男女です。県内全ての市町村で実施していますので、お住まいの市町村までお問い合わせください。



健康な体は、 歯と歯ぐきから

和歌山県歯科医師会会長

中谷 譲二

歯を失う原因の9割がむし歯と歯周病です。その中で成人の80%以上が歯周病にかかっているといわれています。歯周病は心筋梗塞につながることもあり、また、歯周病がよくなると糖尿病がよくなるなど、歯の健康は、心臓病、糖尿病、肺炎、認知症や体のバランス、視力の低下などに影響することが分かってきています。歯周病は自覚症状が乏しいため放置され、気付いた時には歯を失うことになりがちですので早期発見・早期治療が大切です。和歌山県歯科医師会は、歯周病を予防し健康な歯で食事ができるよう歯とお口の健康をサポートします。

歯科医療は「生きる力を支える生活の医療」です。

日本歯科医師会 <http://www.jda.or.jp/>

和歌山県歯科医師会 <http://www.wda8020.org/>